

6/21 月

# 「賃金上昇」最多の33%

## 女性が求める少子化対策

女性が国や自治体、企業に求める少子化対策（「今まで回答可」）は、「賃金の上昇」が33・4%で最も多い」とが、日本財团の一万人調査で分かった。「教育費の無料化・支援拡大」が30・0%で続いた。女性が子育てを支える経済的な環境整備を望んでいる実態が浮かんだ。

調査は三月、子育てを巡り、全国の十八～六十九歳の女性を対象にインターネットで実施。求める少子化対策は他に、「出産・子育てへの公的支援の強化」が28・2%、「雇用・勤務形態の改善」が23・7%だった。

理想的の子どもの人数は「一人」が39・9%、「三人」が24・5%と複数を希望する声が多かった。「持ちたくない」は20・5%。子ども政策関連予算を増やすべきかどうかを質問すると、「具体的な少子化対策を打ち出すのが先決」が36・3%で最多だった。